

自衛官募集

総務部総務課 ☎0854-40-1021  
 自衛隊島根地方協力本部出雲地域事務所 ☎0853-21-0831  
<http://www.mod.go.jp/pco/shimane/>  
 自衛隊では、次のとおり自衛官を募集します。



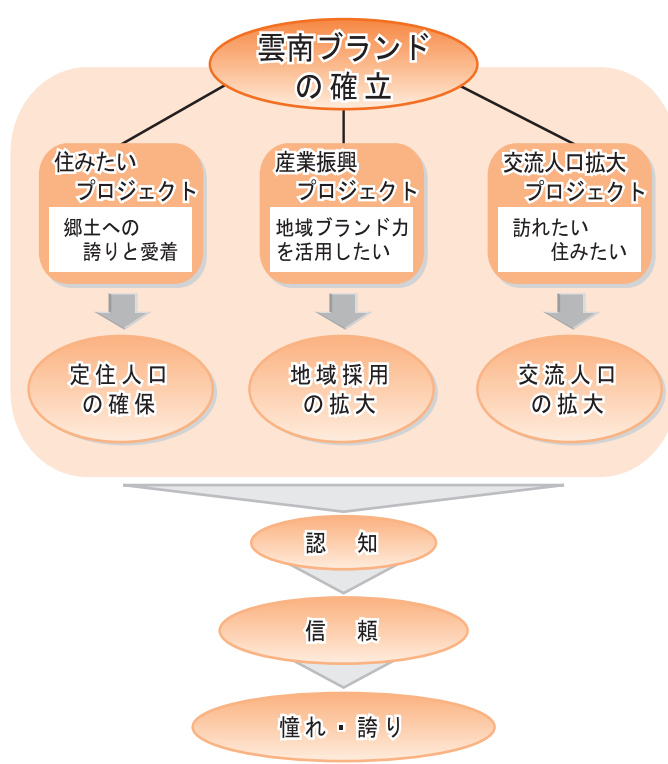
区分	一般曹候補生 陸上・海上・航空自衛隊	航空学生 海上・航空自衛隊の パイロット	2等陸・海・空士 陸上・海上・航空自衛隊
応募資格	18歳以上27歳未満	高卒(見込含)21歳未満	18歳以上27歳未満
応募期間	8月1日(水)～9月7日(金)		
採用試験	9月17日(祝)	9月22日(土)	9月25日(火)

2等陸・海・空士の男性の試験は、筆記試験・適性検査・作文を9月17日(祝)に、身体検査及び口述試験を9月19日(水)～9月21日(金)のいずれか1日に行います。応募期間も別になっています。詳しくはホームページをご覧ください。

頑張る地方応援プログラムに応募  
雲南ブランド化プロジェクト

政策推進課  
 ☎0854-40-1011  
 「魅力ある地方」に向け、独自のプロジェクトを考え前向きに取り組む地方自治体に対し、総務省が3年間地方交付税等の支援措置を講じる「頑張る地方応援プログラム」に、雲南市は「雲南ブランド化プロジェクト」を応募しました。

雲南ブランドを確立し、雲南市の存在意義やふるさとへの愛着、誇りを高め、雲南市の一体感を醸成することにより、雲南市総合計画に定める  
**あしがひらけよう**  
 平成19年度雲南ブランド化プロジェクトに対する寄付をいただきました。紹介し、お礼に代えさせていただきます。  
 (敬称略)  
 ホシザキ電機株式会社  
 代表取締役 坂本精志  
 寄付金 二千万円



まちづくりの基本理念「いのちと神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」を実現することが目的です。  
 また、雲南ブランドを活用して、「郷土への誇りや愛着による定住人口の拡大」、「地域ブランドを活用した産業活動の活性化による雇用の拡大」、「都市との共生、交流による交流人口の拡大」に一体的に取り組めます。

7月の古紙回収

環境対策課  
 ☎0854-40-1033  
 ダンボール・雑誌類・新聞紙・広告チラシの古紙回収事業を次のとおり行います。少量の新聞、雑誌は燃やせるゴミとして出すこと(ゴミの分別表に記載)もできますが、普段出されるゴミのうち、ダンボール・雑誌類・新聞紙・広告チラシはなるべく古紙回収(リサイクル)にまわし、ゴミの減量化にご協力をお願いします。

町	持ち出し日	持ち出し場所
大東町	7月15日	大東町体育文化センター、春殖公民館、駅前公民館、幡屋リサイクルボックス、佐世公民館、西阿用個人倉庫、阿用公民館、下久野リサイクルボックス、久野公民館、海潮公民館、須賀リサイクルボックス、塩田公民館
加茂町	7月1日	自治会単位
木次町	7月15日	雲南市役所職員駐車場、斐伊体育館東側ゲートボール場隣駐車場、西日登公民館、温泉公民館、日登公民館
三刀屋町	7月8日	三刀屋総合センター別館1階(公用車庫)、一宮公民館、飯石公民館、鍋山公民館、中野公民館、根里振興会館

持ち出し日には、公民館のご協力により、集積ボックスの鍵を開けていただいております。  
 吉田町、掛合町の古紙回収は今までどおりです。  
 【古紙回収の注意事項】  
 品目ごとに紐でくくる  
 1 絡みは10kg以内  
 持ち出しは当日のみ  
 持ち出し場所は、施設内の決められた集積場所

出前パソコン講座募集

情報政策課  
 ☎0854-40-1015  
 市では、5名から10名の団体(グループ)を対象とした初心者向けパソコン講座の出

永井隆博士は、廃墟となった原子野にいち早く立ち帰り、石垣に古トタンをもたせ掛けた小屋に住み町の復興を呼びかけました。どん底の生活でしたが、「みんなに勇気を…」との願いが彷彿します。



「平和を」の都市宣言のまち  
**永井隆博士生誕100年**  
 シリーズ④  
 平成19年は、永井隆博士生誕100年の年にあたることから、博士が残した恒久平和と隣人愛のメッセージを振り返り、顕彰していきます。

永井隆記念館 ☎0854-45-2239

前講座を実施しています。詳しくは、雲南市ホームページをご覧ください。情報政策課までお問い合わせのうえ、お申し込みください。なお、個人での申し込みはできません。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。